

ふでばこ 筆箱づくり

身近な材料を使って、自分だけのオリジナルの筆箱を作ろう！
完成したら、ぜひおうちや学校で使ってね。



●使うもの

教材の材料：紙の筒（大・小）、クラフトバンド、ファスナー、
両面テープ、木工用ボンド、輪ゴム、厚紙

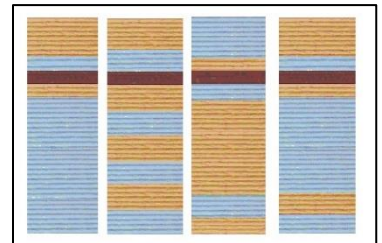
おうちで用意するもの：はさみ

★クラフトバンドとは？

紙を「こより」みたいに細く丸めたものを貼り合わせて、テープ状にしたもの。貼り合わせてある部分をさいて、幅を変えて使うこともできるよ。紙でできているので、水にぬらしたり、汚したりしないように気を付けよう！

①デザインを決める

右の図を参考に、筆箱のデザインを決めてからはじめよう。



②筒にファスナーを貼り付ける

両面テープを使い、紙の筒2つをつなぐようにファスナーを貼り付ける。上手に貼るポイントはこの2つ！

- 紙の筒のほうに両面テープを貼ること
- ファスナーを開いて、根元の部分から上下片方ずつ貼ること

貼り付けたら、ちゃんと開け閉めできるか確認しよう。筒よりもファスナーの方が長いので、ファスナー同士で重なる部分は両面テープで貼り付けておこう。



③クラフトバンドを切る

筒の周りの長さに合わせて、クラフトバンドを切る。

貼る前に一度筒にあててみて、デザインを確認しよう。

バンドの幅が余る場合は、はさみで切るか、手でさいて調整する。

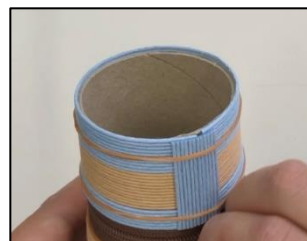


④クラフトバンドを貼り付ける

貼る位置が決まったら両面テープで貼り付ける。両面テープだけでは端が浮いてくるので、端だけボンドをつけてしっかり貼り付け、ボンドが固まるまで輪ゴムを巻いて固定する。

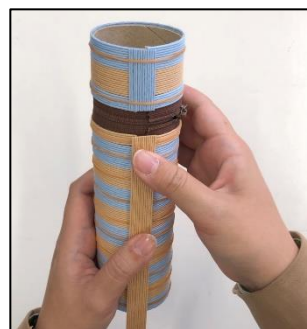
きれいに仕上げるためには、ボンドをつけすぎないのがコツ！出しすぎが心配な場合は、紙の上に一度ボンドを出しておき、つまようじなどで少しずつつけて使う。

上下の端にはあとでふたをするので、ふたの厚さに合わせて、クラフトバンド1～2本分がはみ出るように貼っておく。



⑤クラフトバンドの端をかくす

④で貼ったクラフトバンドが固定できたら、輪ゴムを外し、クラフトバンドの端をかくすように、ボンドで縦にクラフトバンドを貼り付ける。また輪ゴムを巻いて固定する。



⑤上下にふたをする

厚紙の白紙の面に両面テープでクラフトバンドを貼り付け、印刷してある○にそって、はさみで切ってふたを作る。このとき、線のやや外側を切るのがポイント！大きい分には調整ができるけれど、小さくなりすぎたら調整ができないので気を付けよう。

貼る前に筒に当て、大きさが合うことを確認したら、ボンドで筒の上下に貼り付ける。ボンドが乾いたら完成！



さらにチャレンジ！



★もっと作りたい！

自分で材料を探して作ってみよう！

紙の筒は「紙管」「ポスター入れ」などの名前で見られているほか、ポテトチップスなどのお菓子の箱でも代用できるよ。クラフトバンドやファスナーは手芸店や100円ショップで購入でき、色もたくさんあるので、好きな組み合わせで作ってみよう。

